

広報 箕輪町のすがた

2008
No.21

“箕輪の今”を
毎月お届けします。

今月は、平成19年度の箕輪町決算報告が9月議会で承認されましたので
お知らせします。

次回の箕輪町のすがたは
10月25日(土)掲載予定です。

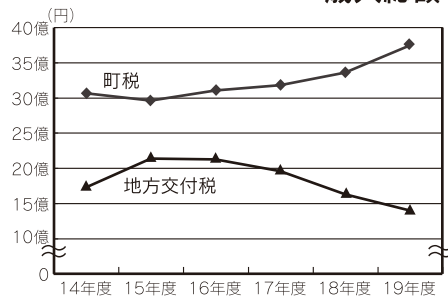
平成19年度 箕輪町決算の特徴についてお知らせします。
箕輪町決算の歳出総額は174億4,493万円になりました。

一般会計

一般会計は、町が行う事業の大部分を占め、皆さんから納めていただく町税や、国、県からの補てん金が主な財源です。

歳入の特徴：国からの交付金が減り、町税は増加

歳入総額 93億3,150万9千円



左記のとおり、地方分権の推進と三位一体の改革の進展で、国から交付される地方交付税や地方譲与税が前年度に比べ4億4,700万円減少してきている反面、国から地方への税源移譲が行われ、町税収入が前年度に比べ3億8,600万円増加しました。このことは、今まで国から交付されていた財源に頼っていたものが、町が町税など自主財源を自らの責任で確保しなければならなくなり、その財源の中、自らの判断で地域の実情に合った政策を立案し実行していく、自己責任・自己決定に基づく行政経営を求められています。

歳出の特徴：人件費は減少、福祉経費が増加

歳出総額 90億1,515万2千円

人件費・職員数の削減などにより人件費は減少してきています。
 扶助費(福祉経費)・福祉に係る給付費や、子育て支援、などの経費は増加しています。
 物件費・民間などへの事務事業の委託費や臨時職員の賃金などの経費は増加しています。
 投資的経費・小学校の耐震工事、道路整備や、消防署・地域交流センターの建設などにより建設事業費は増加しました。
 こども教育費・建設事業費以外の未来を担う子供の育成費は少し増えています。

特別会計

特別会計は、特定の事業を行うための会計で、主に、保険料や使用料と国、県などからの補助金負担金などの収入で賄われています。特に、公営企業会計である「水道事業会計」は、事業によって得る収入で賄う独立採算型の会計です。ただし、法律等で決められていて税金を使って一般会計が負担をしなければならないものもあります。

会計名	歳入総額	歳出総額
国民健康保険特別会計(事業勘定)	2,100,965	2,071,077
国民健康保険特別会計(施設勘定)	99,494	94,973
老人保健医療特別会計	1,894,729	1,867,380
介護保険特別会計	1,322,716	1,306,254
農業集落排水施設特別会計	324,363	323,601
公共下水道特別会計	1,701,473	1,681,303
水道事業会計(収益的収支)	526,881	541,283
水道事業会計(資本的収支)	371,084	543,905

- 職場の健康保険などに加入していない全ての人が、病気やけがをした時に治療が受けられるよう、国保税や公的資金などみんなで出してお金を出し合っただけの医療保険を運営する会計。
- 75歳以上の方が病院などにかかる際の負担を軽減するための費用を公的資金で負担するための会計。
- 40歳以上の方全員が保険加入者となり、介護が必要と認定されたとき、費用の一部を支払って介護サービスを受けられるよう加入者が負担する介護保険料と公的資金で運営する会計。
- 農業用水路や集落内の排水路の水質保全と農村の生活環境を良くするため家庭などから排出される汚水を処理するための下水道の建設と管理。
- 市街地における快適な生活環境と公共用水域の保全を図るため、一般家庭や事業所から排出される汚水を処理するための下水道の建設と管理。
- 公衆衛生の向上と生活環境の改善のため、人の飲用する水を安全に供給する上水道設備の建設と管理。

平成19年度に箕輪町が取り組んだ主な事業

- 「一味ちがう箕輪の子ども」育成**
全保育園での運動あそび・英語あそびの充実、小・中学生を対象とした国際感覚育成事業、0歳児への絵本プレゼント、保育料の減額等
- 教育環境の整備**
中部小・南小学校校舎耐震診断と特別判定の実施、中部小・東小学校校舎耐震工事、中部小学校給食室改築工事等
- 誰もが健やかに暮らせるぬくもりあるまちづくり**
元気サイクル事業の実施(みのわ健康アカデミー卒業生がトレーニングサポート隊を結成し、地区を巡回して元気教室やゆとり荘介護予防拠点施設で補助員として活動。公民館サークル活動・ウォーキング事業などを推進し健康で元なまちづくりを行う)、団塊の世代の保健予防強化事業、みのわ健康アカデミー事業等
- 環境にやさしく、安心、安全、快適に暮らせるまちづくり**
地域交流センター・消防署建設事業、防火水槽新設(南・北小河内区、木下区、沢区計4基)、消防団八乙女区詰所の新設、中原区詰所の改修、自主防災組織づくり委託等
- 住みやすく人にやさしい都市基盤の整備を目指したまちづくり**
長田配水池新設・JR踏切配水管布設(木下上町、沢北の2か所)、下水道管渠整備の推進(木下一の宮、下古田、長田、大出山口地区ほか)、道路等の維持・修繕改修および改良整備、町道の整備(町道900号線ほか3路線)等

長期借入金(町債)の状況

町では、道路や、学校、保育園、消防施設、下水道など町の資産として世代を超えて町民の皆さんに長くご利用いただく大型施設を建設整備するには多くの費用が必要になります。そこで、建設費用についても国県の補助金、税金などのほか一定割合のものを後年度に施設を利用する

次の世代の方々にも公平に負担をいただくために、借入金(借金)をしています。19年度末の残高については次のとおりです。また、この借入金(特別会計も含む)を毎年返済するために、町に毎年入ってくる町税、地方交付税などの収入をどれだけ使ったかを表す指標に「実質公債費比率」があります。これは、18%を超えると借入れをするのに県知事の許可が必要です。25%を超えると財政健全化計画を策定し自主的な財政改善措置が必要になってきます。

箕輪町の状況は下記のとおりで、18%を超えていますが、減少する傾向で1~2年後には18%を下回る予定です。

年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
実質公債費比率	19.7%	19.1%	18.2%

長期借入金(町債)の現在高

	19年度末
一般会計	8,704,395
国保特別会計	42,764
農業集落排水特別会計	4,156,849
公共下水道特別会計	10,364,975
水道事業会計	1,539,636

詳しくは広報「みのわの実」11月号でご紹介します。



箕輪町

町ホームページ
http://www.town.minowa.nagano.jp/

E-メールアドレス
minowa@town.minowa.nagano.jp

携帯電話用ホームページ
http://www.town.minowa.nagano.jp/mobile/

町からのお知らせや身近な話題など…

ぜひご覧ください。

○「MINOWAもみじチャンネル」

- ICT箕輪専用チャンネル(放送日/毎週土~火曜日)
- アナログ29ch・デジタル512ch
- ICT1チャンネル(放送日/毎週土~金曜日(火・木曜日を除く))

※この紙面に関するお問い合わせは

総務課広報係まで

電話 0265-79-3111(内線450)

FAX 0265-79-0230

E-mail kouhou@town.minowa.nagano.jp